

月	単元名	時数	学習内容	各単元の観点別評価規準			評価方法・資料等
				① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度	
4	1章 多項式 1節 多項式の計算	10	1 多項式と単項式の乗除 2 多項式の乗法 3 乗法公式	(多項式) (1)単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 (2)簡単な一次式の乗法を計算することができる。 (3)公式を用いる簡単な式の展開することができる。 (4)公式を用いる簡単な式の因数分解をすることができる。	(多項式) (1)既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解をする方法を考察し表現することができる。 (2)文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	(多項式) (1)式の展開や因数分解の必要性和意味を考えようとしている。 (2)式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (3)式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・ノート ②③ ・ワーク ③ ・提出課題 ①②③ ・授業観察 ①②③ ・ふり返しシート ③ ・小テスト ①②
	2節 因数分解	6	1 因数分解 2 公式を利用する因数分解				
	3節 式の計算の利用	4	1 式の計算の利用				
5	2章 平方根 1節 平方根	6	1 平方根 2 素因数分解	(平方根) (1)数の平方根の必要性和意味を理解している。 (2)数の平方根を含む簡単な式の計算をすることができる。 (3)具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	(平方根) (1)既に学習した計算の方法と関連付けて、数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。 (2)数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	(平方根) (1)数の平方根の必要性和意味を考えようとしている。 (2)数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (3)数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	・単元テスト ①②③ ・定期考査 ①②③
	2節 根号をふくむ式の計算	9	1 根号をふくむ式の乗除 2 根号をふくむ式の加減 3 根号をふくむ式のいろいろな計算				
	3節 平方根の利用	2	4 平方根の利用				
7	3章 2次方程式 1節 2次方程式とその解き方	10	1 2次方程式 2 平方根の考えを使った解き方 3 2次方程式の解の公式 4 因数分解による解き方 5 いろいろな2次方程式	(2次方程式) (1)2次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 (2)xの係数が偶数である2次方程式を平方の形に変形して解くことができる。 (3)2次方程式を因数分解して解くことができる。 (4)解の公式を知り、それを用いて2次方程式を解くことができる。 (5)事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることができる。	(2次方程式) (1)因数分解や平方根の考えを基にして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 (2)2次方程式を具体的な場面で活用することができる。	(2次方程式) (1)2次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 (2)2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (3)2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	・ノート ②③ ・ワーク ③
	2節 2次方程式の利用	5	1 2次方程式の利用				
	4章 関数 $y=ax^2$ 1節 関数 $y=ax^2$ 2節 関数 $y=ax^2$ の性質と調べ	8	1 関数 $y=ax^2$ の値の変化				
9	3節 いろいろな関数の利用	5	1 関数 $y=ax^2$ の利用 2 いろいろな関数	(関数 $y=ax^2$) (1)関数 $y=ax^2$ について理解している。 (2)事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知っている。 (3)いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。 (4)関数 $y=ax^2$ の関係を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。	(関数 $y=ax^2$) (1)関数 $y=ax^2$ として捉えられる二つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 (2)関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	(関数 $y=ax^2$) (1)関数 $y=ax^2$ について考えようとしている。 (2)関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (3)関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	・提出課題 ①②③ ・授業観察 ①②③ ・ふり返しシート ③ ・小テスト ①② ・単元テスト ①②③ ・定期考査 ①②③
	5章 相似な図形 1節 相似な図形	8	1 相似な図形 2 三角形の相似条件 3 相似の利用				
	2節 平行線と比	8	1 三角形と比 2 平行線と比				
10	3節 相似な図形の面積と体積	5	1 相似な図形の相似比と面積比 2 相似な立体の表面積や体積の比	(相似な図形) (1)平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 (2)基本的な立体の相似の意味及び相似な図形の相似比と面積比や体積比との関係について理解している。	(相似な図形) (1)三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 (2)平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。 (3)相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	(相似な図形) (1)相似な図形の性質の必要性和意味及びその方法を考えようとしている。 (2)相似な図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (3)相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	
	6章 円 1節 円周角の定理	6	1 円周角の定理 2 円周角の定理の逆				
	2節 円周角の定理の利用	4	1 円周角の定理を利用した作図 2 円と相似				
11	7章 三平方の定理 1節 三平方の定理	4	1 三平方の定理 2 三平方の定理の逆	(三平方の定理) (1)三平方の定理の意味を理解している。 (2)三平方の定理を証明できることを知っている。	(三平方の定理) (1)三平方の定理を見いだすことができる。 (2)三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	(三平方の定理) (1)三平方の定理の必要性和意味及びその方法を考えようとしている。 (2)三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (3)三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	
	2節 三平方の定理の利用	9	1 三平方の定理の利用 2 いろいろな問題				
	8章 標本調査 1節 標本調査 2節 標本調査の利用	6	1 標本調査 1 標本調査の利用				
12	2 いろいろな問題	22		(標本調査) (1)標本調査の必要性和意味を理解している。 (2)コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。	(標本調査) (1)標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 (2)簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	(標本調査) (1)標本調査について考えようとしている。 (2)標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (3)標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	・ノート②③ ・ワーク③ ・提出課題 ①②③ ・授業観察 ①②③ ・ふり返しシート ③ ・小テスト ①② ・単元テスト ①②③ ・定期考査 ①②③
	3 配当時数合計	140					